

植物の生命力・効能・スピリットを丸ごと活かせる

スピリチュアル・ フイトセラピストになろう！

魂・心・体を癒すホメオパシー統合医療専門学校「カレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー」(以下「カレッジ」)にて、
これまで2300人の卒業生を輩出してきた本校が、新たにスピリチュアル・フイトセラピスト養成コースを開講します。
植物のあらゆる恵みをセラピーに活用できる力を養う。同コースの詳細を取材しました。



植物が持つ一つひとつの スピリットを学ぶ、体感する

今年4月、カレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー(以下「カレッジ」)で「スピリチュアル・フイトセラピスト」を養成する新たな講座が始まります。

スピリチュアル・フイトセラピーとは、花、葉、根、実、新芽など、植物の生命力とすべてのエネルギーを活かすことができるセラピーのこと。植物を蒸留したり発酵させたり、アルコール抽出をすることで、精油やマザーチンクチャー、ジェモセラピーとして、人の自然治癒力に働きかけます。それにより、魂・心・体のバランスをとり、病気の予防や治療をサポートができるのです。

さらに、薬草を使用したハーブティや入浴剤、スキンケア、生け花、布染めなど、幅広い手法で日頃からの健康をサポートし、生活を豊かにすることができるようになります。

「この講座は、私が幼少の頃から百姓の家庭で育ち、そして今、植物を育てているからできることだと思えます」

こう語るのは、カレッジの学長・由井真子さん。由井さんは2007年より、無農薬・無化学肥料・自家採取にこだわった「日本農産自然園」を、北海道や静岡県の大田農産地で展開。野菜やハーブだけでなく、そのレメディがふんだんに入った自然化粧品を世に送り出しています。

「日本農産自然園には、一面にカレッジが植えられています。それはまるでオレングジの絨毯のようですが、朝日が登ると葉が一斉に開いて東を向きます。そして太陽とともに花の向きを変えながら、日が沈むと西を向いたまま花を閉じるのです。彼らは太陽がどこにあるか分かっている。そして、光、土、水などの環境が整えば、蕾が黄、赤直に育つのです。その黄直さ、清らかさをキユツと凝縮した植物の恵みは、人間を薬草かつ清らかにさせますよね」

ちを、数多く育てていこうとしています。

世界に一つの 私だけの薬箱を作る

4月から始まる講座では、「日本の薬草について」「精油・ハーブ・マザーチンクチャー・ジェモの個々の特徴を学ぶ」などの座学。そして「ハーブを用いた嗅香作り」「薬草ハーブ蒸し風呂」「生け花」「日本茶の作法によりハーブやお花のお茶をたてる」「草木染め」等様々な実習も行います。

トが現れて来ます。日本の薬草一つひとつにも意味がありますよ。たとえば、人は嫌われないためにもっと頑張ろうとか、見捨てられないために本音を隠そうとか、そこには強い怖れがあるんですね。そんなときは「不空成就如来」という仏様と同じ「何物にもとらわれず恐れずに行動しなさい」というスピリチュアルな働きを持つ「カラマツ」が必要になります。一歩踏み出す力と勇気を与えてくれますよ」

は肝臓に働き、顔は静脈の滞りを、そしてベニバナは血液循環を良くしてくれます。また、生け花をすることで花のアロマや気をいただくことができます。花にはその場を静寂にしたり、活性化する効果がありますから、人の心の状態に合わせて、ウキウキさせたり鎮める使い方ができるのです。それから草木染めは、丸ごと染めた服を着ることで、植物の効果を身につけることができます」

トは、クライアントの悩みや症状を聞いて、一人ひとりの主治に合わせたハーブやマザーチンクチャー、ジェモを提案できます。そして、ハーブ療法や薬草蒸し風呂、足湯等のセラピーができるようになるのです」

このように、新たなメニューを構築できるほか、講演活動も可能となります。

「私たちの身に何かあったら、植物を癒しても良いし、飲んでも良い。スプレーでもハーブ蒸しても良いんです。まずは、植物の力を借りていきましょう。そして、授業で学び、自分独自の薬箱」を是非、作ってくださいね」



アワードアの授業として、日本農産自然園のハーブ園の自然環境の中で学ぶ体験は、学びながら自然が癒されていく体験を実感できるCHhomのスピリチュアル・フイトセラピーコースならではの講座だ。



講座では、精油・ハーブ・マザーチンクチャー・ジェモの特性や実際にハーブを使った体験ワークも、ハーブの持つ、効果やスピリットを体感していくことができます。



ハーブ蒸し風呂は、ブレンドしたハーブを煎じて、全身を蒸すセラピー。ハーブのエッセンスとともに、体も芯から温まり、体内にたまった重金属や老廃物が汗とともに排出される。心も体もリフレッシュできる。

4月開講!

スピリチュアル・フイトセラピスト 養成コース1期

- 【会場】Othom東京・札幌・名古屋・大阪 各校
日本農産自然園、静岡県農産園
- 【講師】由井真子学長・小谷講師・菊田講師・濱田講師・森田講師
戸塚講師・山崎講師・大塚講師
- 【日程】2020年4月～2021年3月 全18回予定
基本は土曜日、日曜日もあり
- 【時間】午後半日授業13:50～17:00
1日授業9:50～17:00(昼休み1時間含む)
- 【対象】一般、RAH/CHhom卒業生、CHhom学友
- 【受講費】一括210,000円(税込)
- 【資格認定試験】
2021年7月予定 認定試験受験料金11,000円(税込)
- 【卒業カリキュラム】
ハーブ・マザーチンクチャーの概説/日本の薬草の概説
精油の概説/ジェモの概説/薬草ハーブ蒸し風呂の実践
静岡・富山農産園実習(花摘み実習・日本の野草の使い方)
北海道・清原農産園実習

Information
2/11(火・祝)10:00～12:30「とらこ先生による、水のレメディ-36種の
霊的見解-スピリット・ウォーター・レメディ-セミナー」が開催されます。
セラピストを見たという申込いただければ参加特典があります。